



平成27年12月16日

資料提供先：鳥取県政記者会、倉吉記者クラブ、米子市政記者クラブ

早めの冬用タイヤの装着をお願いします

～ 12/14冬用タイヤ装着調査結果 装着率51% ～

さいはくぐん だいせんちよう たなか

12月14日(月)、国土交通省倉吉河川国道事務所では、西伯郡大山町田中地内(なかやまパーキング)において、冬用タイヤ装着調査及び啓発活動を実施しました。

冬用タイヤ装着調査の結果、装着率は51%(調査車両133台中、装着車両68台)で、半数の車両がまだ冬用タイヤを装着していない状況でした。(以下の表のとおり)

夏用タイヤの雪みち走行は危険です。また、車両の立ち往生が発生すると、除雪機械による除雪が困難となるなど交通への影響は多大です。このため、雪みち走行時の冬用タイヤ等の装着が最も重要です。

ドライバーの皆さんには、チェーン等の携行及び早めの冬用タイヤの装着をお願いします。

冬用タイヤ装着調査結果

	H26年度(H26.12.15)				H27年度(H27.12.14)			
	全数	装着	未装着	装着率	全数	装着	未装着	装着率
合計	121	106	15	88%	133	68	65	51%
県内車	113	100	13	89%	119	59	60	50%
県外車	8	6	2	75%	14	9	5	64%
大型車	1	0	1	0%	1	0	1	0%
中型車	10	10	0	100%	5	5	0	100%
小型車 普通車	110	96	14	87%	127	63	64	50%

大型車:6.5t以上、バス30人以上

中型車:3t以上6.5t未満、バス11人以上30人未満

小型車:3t未満、バス10人以下

普通車:上記以外の4輪車両(軽乗用車、軽トラ含む)

※駆動輪のみの装着、明らかに磨耗したタイヤを装着していた車両は、未装着としてカウントしている。

【問い合わせ先】

国土交通省中国地方整備局 倉吉河川国道事務所

TEL:0858-26-6221(代表)

副所長(道路)

赤星 剛(あかほし つよし)

(担当)道路管理課長

亀井 久勝(かめい ひさかつ) 内線431

(広報担当窓口)調査設計第二課長

小田 嘉幸(おだ よしゆき) 内線451

本資料は、倉吉河川国道事務所ホームページの「記者発表」でも公開しております。
倉吉河川国道事務所ホームページアドレス: <http://www.cgr.mlit.go.jp/kurayoshi/>

12月14日の実施状況



過去の立ち往生の状況



H25. 12. 28 山陰道(青谷羽合道路)東伯郡湯梨浜町宇谷地内